



- 02 こころの耳電話相談紹介・互助会サークル紹介
- 03 安全・適正就業対策委員会だより
- 04 7区通信
- 07 会員紹介
- 08 わが町ぶらり散歩
- 09 互助会活動報告
- 10 民生委員・児童委員募集広告

裏表紙 事務局からのお知らせ

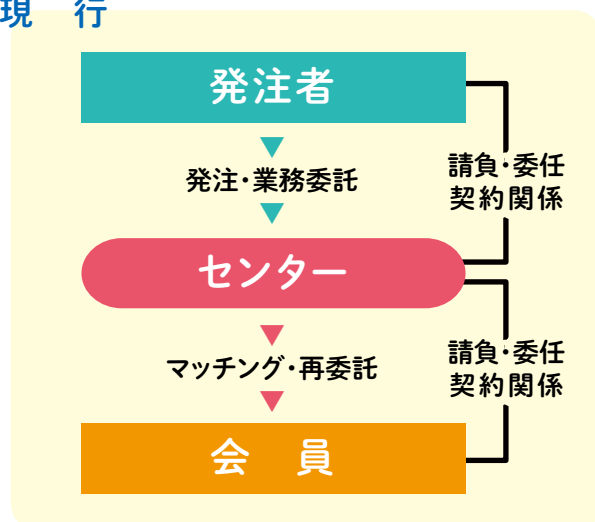
特集

令和7年4月から契約方法が変更となります

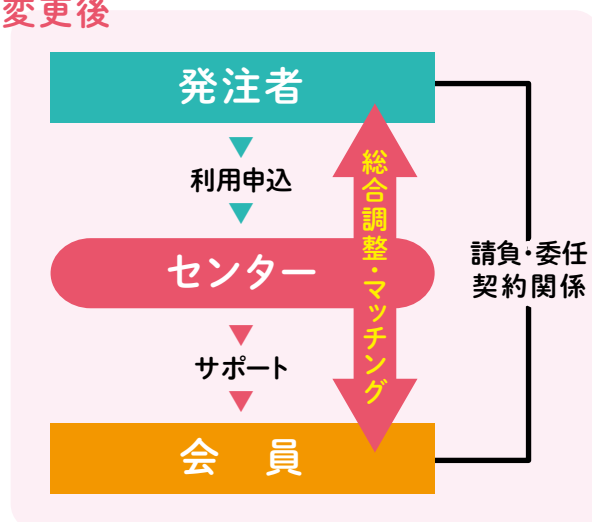
「フリーランス法」(「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律」)の施行に伴い、主に民間のお客様との請負・委任に関する契約方法が変更となります。

■見直しのイメージ

現行



変更後



※フリーランス法とは？

個人が事業者(特定受託事業者、いわゆるフリーランス。「シルバーの会員」も該当)として受託した業務に安定的に従事することができる環境を整備するため、特定受託事業者に業務委託をする事業者(特定業務委託事業者、いわゆる発注者)に対して、給付の内容(いわゆる報酬)その他の事項の明示が義務付けられています。

令和6年度実績

(令和6年12月)

会員数

6,859人

男性

4,034人

女性

2,825人

就業者数

3,794人

就業率

55.3%

公益社団法人

福岡市シルバー人材センター

■<https://www.fukuoka-sjc.org/>

主な変更点



01

会員とセンターの関係

形式的には発注者と会員との間で契約関係が生じることとなりますが、実務面では現在と基本的に変わるところはありません。センターは、発注者と会員の間にあって様々な調整を行います。依頼された仕事の履行や、会員が安心して働くことができる環境の確保等についても、現在と同じようにセンターが責任をもって対応します。

会員の皆さまには、今までどおり安心して仕事に就いていただき、就業に関して何かお困りのこと等があれば、ご遠慮なく所属の出張所にご相談ください。

02

業務仕様書への同意

発注者とセンターの間で契約を締結することには変わりはありませんが、今後は原則として、就業を予定する会員に対して、業務の内容や報酬の額などをお示し(口頭説明を含む)します。その上で、業務を受けるかどうかご判断いただき、同意していただくことになります。同意していただくことで発注者との間に契約関係が成立することになります。

就業前に業務内容や配分金の額などを記載した「会員業務仕様書」を『Smile to Smile』(スマスマ)で明示します。

03

デジタル化による対応について

「会員業務仕様書」の明示について、来所による手渡しや郵送等では、時間がかかり非効率となります。

そのため、センターでは、「会員業務仕様書」の内容を『Smile to Smile』(スマスマ)で行います。スマートフォンをお持ちの方はぜひスマスマをご活用ください。登録方法が分からない方向けのスマホ教室を出張所で開催しています。詳しくは同封のチラシをご覧ください。

04

配分金の扱いについて

配分金については、これまでと同様「雑所得」として扱われます。

こころの悩み 電話相談

特定の業務に就く会員を対象に、相談しづらい職場・家庭などのこころの悩みを受け付けるために設けていた相談窓口が令和7年4月から変更になります。就業会員は業種にかかわらず相談できますので、ぜひご利用ください。

◆旧相談窓口(令和7年3月末まで)

※福岡市シルバー人材センターが専門業者に委託

受付時間

↓ TEL. 0120-261-044

午前9時～午後10時

◆新相談窓口(令和7年4月以降)

働く人の「こころの耳電話相談」(厚生労働省)

受付時間

TEL. 0120-565-455

月曜日・火曜日 午後 5時～午後10時
土曜日・日曜日 午前10時～午後 4時
(祝日・年末年始は除く)

早良区

互助会サークル紹介

お手だまサークル(手芸)

広報委員 中川 茂

お手だまサークル(手芸)は、趣味の手芸や洋裁を手作りで楽しむサークルで、現在10人の会員が月2回(第2, 3水曜日)に活動しています。

お互いが出来る手芸を習ったり教えたりして出来上がる作品を楽しみながら作っています。雰囲気は、和気あいあいとした楽しい活動だと会員の皆様は話しています。サークルは、15年前に発足してこれまでRKBのバザーに作品を出展していましたが、昨年(令和6年)の11月には百道公民館にて初めてのバザーに出展し、大いに盛り上がりました。

リーダーの川村さんは「年1回のバザーの出展を目標にして手芸品を提供させて頂ければ励みになりますのでこれからも続けていきたい」と語っています。

手芸と洋裁に興味のある方は、是非参加してみてください。



お問い合わせ先

早良出張所 ☎092-821-4680

安全・適正 就業対策委員会だより

まだまだ寒い日が続きます。
体が縮こまると猫背になり、歩く姿勢が悪くなります。
姿勢を正して歩くことは、転倒防止にもつながります。
背筋を伸ばして足を大きく上げて歩きましょう。



傷害事故事例 1 | 庭石を跨いで枯葉を拾い、足を戻したときに敷石につまずき転倒した。

内容 左手首付近を骨折。手術のため1週間入院。

対策 手を支えられる場所があれば置いて、足元を見ながら移動する。ご自宅の庭仕事でも注意しましょう。



賠償事故事例 2 | 歩道を刈払機で除草作業中、石が飛び、道路を走行中の車両窓ガラスを破損

内容 車両の運転席ドア破損（修理代・代車費用）

対策 交通量がある道路では、石が飛びにくい2枚刃の刈払機を使用する。
ネットが正しく張れない場合は、手刈で作業を行う。



令和6年度事故報告

令和6年12月末現在（累計保険適用件数）

傷害事故

21件
（前年度比+3）

賠償事故

19件
（前年度比+3）

自動車事故

8件
（前年度比△3）

合 計

48件
（前年度比+3）



長崎観光 「探訪」と「堪能」 バスハイク

広報委員 大西 秀人

昨年の「長崎観光バスハイク」は「歴史探訪」「美味堪能」の実践ツアーです。参加定員40名。募集開始早々3日目で、すでに定員オーバーとなり予定していたバスを、より大型バスに変更しなければならない状況でした。



11月20日(水)朝9時前に西出張所を出発、一路長崎へ。鎖国時代に「欧州文化」を広めた役割を持つ「長崎出島」を「探訪」。昼食は「長崎ちゃんぽん」「細麺皿うどん」発祥で有名な中華料理「四海楼」です。参加者は7組にわかれ「円卓」を囲み、歓談しながら発祥の食事を「堪能」しました。

その後、「四海楼」近くの、参加者にとっては大変きつい傾斜の「石畳」を上り「長崎グラバー園」へ。ここでは幸福を呼ぶと言われている三つの「ハート石」を発見。三か所目の観光地は「平和公園」。お土産は、やっぱり「長崎カステラ」です。西出張所の「バスハイク」は、いつも何かの「感動」と「堪能」で楽しませてくれます。帰路のバスでは、すでに次年度の計画を期待されていました。



安全・適正 就業促進大会

広報委員 宮川 洋

東出張所の令和6年度「安全・適正就業促進大会」は、11月28日(木)なみきスクエアで約130名の会員が出席して開かれました。

最初に三笠常務理事と吉富専任担当理事から事故が増えていますので安全最優先で就業してほしいとの挨拶がありました。

菊堂委員長からは東出張所の運営指針と事故発生状況についてスクリーンを使って説明、事故を無くそうと訴えられました。

続いて、福岡市福祉局福岡100推進課の二村隼人係長を講師に招いての『人生100年時代を見据えたプロジェクト「福岡100」について』の講演がありました。

休憩をはさみ、安全・適正就業担当の西村副委員長が東出張所管内で起こった事故事例をパワーポイントを使って紹介しました。

互助会の唐川業務委員からは「まち歩き」や「日帰りバスツアー」など互助会の活動と3月19日(水)に「会員のつどい」を開くことが報告されました。

また、公園刈払班の西尾、長谷川、丸浜班長へは、1年間の無事故達成を踏まえての表彰が行われました。

最後に、公共刈払・西尾班長の「安全宣言」で大会は終了しました。

出席者全員が、悲惨な事故が二度と起こらないようにとの思いを強くした大会でした。





安全・適正就業促進大会 安全優先を スローガンに

広報委員 白石 寛治

11月22日(金)午後1時30分から、令和6年度安全・適正就業促進大会が行われました。

最初に昨年度亡くなられた会員のご冥福をお祈りして、1分間の黙祷が行われました。

次いで、川島委員長及び来賓の三笠常務理事・吉富専任担当理事の挨拶があり、それぞれの立場から、最近の事故事例を踏まえて、就業時には安全優先を第一にしていきたい旨の発言がありました。



引き続き、吉富副委員長から最近発生した事故事例が紹介された後、東平尾公園班入船班長の安全就業宣言が行われました。

10分間の休憩の後、大塚製薬(株)様から「脱水症の対策について」、福岡市市民局防犯・交通安全課から「ニセ電話詐欺等の防犯対策」について講演がありました。

最後に小山田監事から締めの挨拶があり、川島委員長へエールが送られた後、吉富副委員長の発声により大会を終了しました。



飲食店の評価は トイレから始まる...

広報委員 脇田 清隆

昨年11月に広く新しくなったゾウ舎で待望のアジアゾウが公開になった福岡市動物園。既に大人気で多くの子どもたちが何度も訪れているとのこと。その子どもたちやご家族のお腹を満たすエントランス横(無料ゾーン)のカフェ・ラソンブレでは、店舗デザインアワードを受賞したデザイン性の高いお店の美しさを維持するために、4名の会員が隔日2名交替で活躍中です。



取材日の当番は小林さん(79歳)と高橋さん(74歳)。全く清掃作業経験の無かったお二人が、閉園後の17時から19時までの2時間で480㎡の広い店内と屋外テラスのすべてを効率良く清掃。清潔に仕上げられた床、正しく整えられたテーブルと椅子、特殊な丸窓ガラスの念入りな清拭など、今では独自のノウハウを重ねた完璧な作業が高く評価されています。

そのような中で、トイレ掃除をされていた小林さんが言われた「飲食店の評価はトイレの美しさで判断されると考えています」の一言は、外食産業の基本である「QSCV」を体現されているもので、その感覚やセンスの鋭さに本当に驚かされました。私たちの仲間が維持する美しさの秘密を、ぜひ動物園のカフェ・ラソンブレで体感してください。





南区

互助会 活動記録

広報委員 鳴岡 裕司

バスハイク

11月19日・20日 両日、快晴の中、宗像方面へのバスハイクが実施されました。総勢53名が参加され、宗像大社・脇田温泉でのお食事会等楽しく過ごす事が出来ました。

仲間と過ごす、貴重な時間、和気あいあいと楽しい思い出の一ページ。

参加者からは楽しかった、又、次回も参加したいという言葉が多かったバスハイクになりました。



クリスマスコンサート

12月11日(水) 13:00～南出張所2F会議室で、初めてのクリスマスコンサートが開催されました。歌声バンドビリーヴを迎え、大内田実行委員長のコミカルな司会進行で、笑い声の絶えない会になりました。

総勢35名の参加で、盛大に行われ、次回は、又、バージョンアップしたコンサートを実施したいと言っていました。



城南区

恒例 秋の「お食事会」 世界遺産 宗像大社から神湊へ

広報委員 衛藤 忠清

「秋のお食事会」(互助会共催)、今回は宗像路のバス旅です。11月15日(金)9時、44名を乗せたバスは城南出張所を出発。あいにくの雨模様でしたが元気に会話が弾む中、宗像大社に到着。第二鳥居のそばで集合写真を撮ったのちはしばらく自由散策。境内では西日本菊花大会が催されていて、見事な菊花を鑑賞することができました。



宗像大社 第二鳥居前にて

海の道 むなかた館で神宿る島沖ノ島を大型スクリーンで体感したのち、いよいよ本日のメインイベント会場の神湊 松風荘に到着。鯛の活造り、サザエのつぼ焼き等々、神湊ならではの新鮮な魚介類が盛りたくさん。大変美味しくいただきました。食事のあとは道の駅むなかたでお土産をしっかりと確保し、帰路へ。夕方4時前、無事出張所へ到着。今回も楽しく大満足の日でした。





互助会ふれあい 秋の日帰りバスハイク

広報委員 中川 茂

好天に恵まれた11月13日・14日の両日、2班に分かれ総勢63名が参加して熊本へ向かいました。最初にサントリー九州熊本工場を見学しビールの製造工程と出来立てビールを楽しむ試飲体験をしました。

昼食は、熊本城区域の「城彩苑 花雅」でとり、食後は、自由時間の2時間で各自熊本城内を見物しました。熊本城の天守閣(6階の展望フロアまで)を目指した方は、2016年の熊本地震からの復旧が完了し一新された展示をみることで、熊本城の400年の歴史を振り返ることが出来ました。最上階まで階段で登った方は、熊本の市街地を一望出来、その景色を満喫しました。

参加した方々は、帰りのバス内でのビンゴゲームに盛り上がりながらバスハイクを楽しみ無事に1日を終わりました。



会員紹介

… シルバー人材センターとの出会い

福岡に住む子どもとの同居のための引越しをきっかけにさらに自分のスキルをアップさせようと、福岡県生涯現役チャレンジセンターからシルバーを紹介され、令和4年7月に入会しました。

… 仕事とボランティアで充実した毎日

今は唐人町から博多駅までに6ヶ所ある有料駐輪スペースの管理とマシソン共用部分の清掃に従事しています。またその他にも地下鉄駅周辺にある花壇の整備や公園トイレの清掃などのボランティアで、多くの仲間と充実した毎日を過ごすことができます。

… これからも、お役に立てることなら…

これからはシルバーの活動で得たスキルを活かしてさらにボランティア活動に重点をおきたいですね。呼ばれば体力の続く限り力になりたいと思っています。

林山 寛会員



とにかく人と話すことが好きで、俳句サークルでも活動されている林山さん。

さすが多くの偉人を輩出した山口県のご出身だけあって、明快なご回答の中にもたくさんのユーモアを散りばめていただき、本当に楽しい取材となりました。

広報委員：脇田 清隆

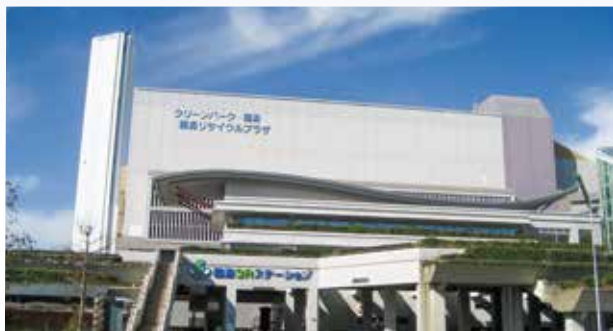
わが町ぶらり散歩



〔 臨海3Rステーション 〕

東区箱崎ふ頭4丁目にある「臨海3Rステーション」は、リデュース(ごみの発生抑制)・リユース(再使用)・リサイクル(再資源化)の3Rを通じた資源循環を目指す施設です。

「クリーンパーク・臨海」の「臨海工場」では、ごみ処理の流れが見学できます。



1階

使えなくなったものを再度使えるように蘇らせ、品物を大切に長く使ってもらえるような取組を行っており、リユース家具展示コーナーが設けられています。

2階

リユース品やリサイクル品の展示即売、環境情報の展示コーナー、研修室などがあり、市民の皆さんから持ち込まれた衣類・雑貨・本を有償で提供しています。

また家庭で使い切れない未使用食品を福祉施設などへ寄付するフードドライブを受け付けています。

3階

子どもから大人まで3Rや環境問題について楽しみながら学べる体験や講座などを実施しており、「雑がみをすいてのハガキ作り」「古布の裂き織でコースター作り」「端布で作るつまみ細工」などが体験できます。また500冊を超える環境に関する図書があり、無料で閲覧・貸し出しを行なっています。



敷地内には、めだかなど身近な自然から姿を消しつつある水生生物が棲む「臨海ビオトープ」やコナラ、クヌギなど九州の里山を形造っていた木々で作った「どんぐりの林」があり、多くの野鳥、昆虫たちが集い、人々が自然と触れ親しむことができる空間となっています。

またグランドパークゴルフ場などもあり、毎月第2・第4土曜日の午前中は「東区グランドゴルフ同好会(26名)」が会員相互の親睦を深め、余暇を楽しんでいます。



申し込みなど詳細は
ホームページをご確認ください。

臨海3Rステーション



TEL. 092-642-4641



互助会活動報告

令和6年度互助会活動報告をいたします。

新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴う行動自粛が解除されたことにより、互助会活動も平常に戻る事が出来ました

互助会は、互助会設立の趣旨、目的に沿った行事をすすめてまいります。

今後の互助会活動は、会員の皆さまがより参加し易い催しものとするため、出張所の特徴を生かした、出張所主体の行事開催に重点を置いて、取り組んでいきます。

その為の施策として、互助会事務局主催の行事は、「ハイキング」と「まち歩き（歴史探訪）」の2行事とし、活動の主体を各出張所が実施する互助会関連行事に移して進めていきます。

出張所の行事を充実するために、これまでの行事助成や会員のつどい助成とは別に令和8年度までの期間限定ではありますが、互助会特別助成金として各出張所に助成金を交付し行事の充実を図ります。

令和6年度ではその1期助成金として各出張所に助成金を支給しました。

出張所では会員の日帰り旅行等の行事充実に活用されています。

令和6年度の互助会主催行事の「ハイキング・まち歩き」については夫々100名を超える参加者が集い、盛会のうちに実施することができました。

ハイキングは「福岡市動植物園」を会場にして、そしてまち歩きは「百道浜地区」を会場に福岡市博物館や福岡タワー、総合図書館等を思い思いに巡り楽しみました。

動物園では久しぶりに象に会えると楽しみにしていましたが、残念ながら時期尚早で会うことはできませんでした。ところが植物園に咲き乱れるバラが私たちを大歓迎してくれました。

百道浜地区では、福岡タワーの展望室に上り、上空から発展する福岡の景色を堪能しました。

また互助会は、より多くの会員が参加できる

行事を目指し、今回初めて、まち歩き参加の皆さまのご協力を得て「ハイキング」「まち歩き」で行きたい場所等のアンケートを実施しました。アンケートで得た情報は今後の活動に活かしていきたいと思っています。

会員の皆さまには是非互助会の行事や出張所で開催する行事にご参加いただき、会員の皆さまとの交流を深めていただければと願っています。

各出張所でも会員相互の交流が盛んになる事を願って企画を考えていきますので奮ってご参加ください。

終わりに各出張所が令和6年度に行った主な行事をご紹介します、活動の報告といたします。

互助会会長 菊堂 民生

出張所	主な行事
東	日帰り旅行(湯布院)
博多	日帰り旅行(食事会)
中央	会員食事会
南	日帰りバスハイク(宗像)、 クリスマスコンサート
城南	日帰りバスハイク(宗像)
早良	日帰りバスハイク(熊本)
西	日帰りバスハイク(長崎)、 クリスマスコンサート



地域に寄り添い、つながりをつくる

民生委員・児童委員

やりがいはあるあなたの住むまちにある

民生委員・児童委員とは？

住民からの福祉に関する相談に応じ、行政や専門機関につなぐ「つなぎ役」としての役割を担うボランティアです。「高齢者世帯やこどもの見守り」や、地域の実情により「住民の居場所づくりや交流活動への協力」なども行っています。

※民生委員・児童委員の中には、特に子どもや子育て家庭に関することを専門に担当する主任児童委員もいます。



民生委員・児童委員になるには？

市及び各校区ごとに設置される推薦会において選任されます。

年齢基準は委嘱日において満25歳以上満75歳未満の方となります。任期は3年で、全国で一斉に改選されます。次回は令和7年12月に改選が行われます。自治協議会会長や町内会長などからお声掛けがあった際には、ぜひ就任についてご検討のほどよろしくお願ひします。



ご相談・お問い合わせ

ご興味がありましたら、まずはご自身が住む区役所にお尋ねください。

福岡市各区保健福祉センター地域保健福祉課

東区 : 092-645-1086
博多区 : 092-419-1098
中央区 : 092-718-1109

南区 : 092-559-5131
城南区 : 092-833-4111
早良区 : 092-833-4361

西区 : 092-895-7077

活動内容の詳細は
Webサイトで紹介しています



退会をお考えの方へ

退会をするためには、「退会届」の提出が必要になります。

退会をご希望の方は、必ず令和7年3月31日までに所属の出張所で退会の手続きをお済ませください。
令和7年度4月1日時点で会員資格をお持ちの方は、令和7年度会費の納入の必要があります。ご注意ください。

各出張所のお問合せ先	出張所	住 所	電話番号
	東出張所	〒812-0061 東区筥松2丁目1-27	092-624-4680
	博多出張所	〒812-0893 博多区那珂2丁目5-1山浦第3ビル4号室	092-414-4680
	中央出張所	〒810-0022 中央区薬院4丁目1-27薬院大通センタービル壱番館3階	092-526-4680
	南出張所	〒815-0033 南区大橋3丁目17-3	092-551-4680
	城南出張所	〒814-0103 城南区鳥飼6丁目1-18	092-845-4680
	早良出張所	〒814-0006 早良区百道2丁目1-35	092-821-4680
	西出張所	〒819-0002 西区姪の浜4丁目8-28	092-881-4680

健康診断について

皆さまが持ちの会員手帳の中の「安全・適正就業基準」に「健康管理」という条項(第10条)があります。そこには「**会員は常に健康維持に努め、健康診断は進んで受けなければならない。**」と記載されています。健康への意識向上が求められるところです。

国民健康保険に加入の60歳以上74歳までの方は、福岡市の「よかドック」の特定健診をご利用ください。また、75歳以上の方は福岡県が実施する「後期高齢者健康診査」があります。いずれも費用は*500円です。

(*満70歳～74歳又は市県民税非課税世帯のよかドック対象者は無料)

60～74歳

よかドックご案内センター(092-711-4826)

75歳以上

福岡県後期高齢者医療広域連合(092-651-3111)

今すぐ
お尋ねください!

または

区役所の保健福祉センター健康課(各区)や行きつけの医療機関へ

なお、協会けんぽ(092-283-7621)、共済、各種企業や団体の組合健康保険にご加入の方は健康保険証に記載がある連絡先にお問い合わせください。また、**受診後は年度内に必ず所属出張所に連絡**しましょう。新型コロナウイルスやインフルエンザの感染予防はもちろん、自分の健康は自分で守りましょう。

ご意見やお問い合わせをお待ちしています

